



小松市立矢田野小学校 学校だより

ももくさ

令和7年1月10日

校長 しんみょう 新名 孝

3学期始業式 ～「感謝・挑戦・進化」～

1月8日(水)、3学期の始業式を行いました。年頭のあいさつとして以下のようなお話をさせていただきました。ご確認のうえ、児童と共有していただけると幸いです。

今年度も3学期を残すのみとなりました、引き続き、本校の教育活動に対するご理解、ご支援の程よろしくお願いいたします。

2025年、新しい年、1年のまとめの学期、3学期のスタートです。

まず、スタートに当たって、1月1日、今年は大きな災害が起こることなく、穏やかに過ごせたことをとてもうれしく思っています。当たり前の日常がどれだけありがたいことを再確認することができました。

こういった節目の時期に、まず自分なりの目標をたてること、何でもいいので目指すものを決めることが大切だと思います。

そして、その目標を達成できたかどうかはもちろん大切なことですが、それ以上に大切なのは、目標をたてて、その目標に向かって進む途中、この間に自分がどんなことを考えたり、試してみたりしたか、どのように過ごしてきたか、これらのことの方がもっと大切だと思っています。

6年生は、3月18日の卒業式をどんな姿で迎えるのか

1年生から5年生は、3月24日の修了式、どんな姿の自分になって迎えるのか

一人一人、自分のために、クラスのために、学校のために何をするとよいのか、どのようにした方がよいのか、よく考えて判断・行動することや、自分できめたこと、自分たちで決めたことを最後までやり遂げようとするのを大事にしてほしいと思っています。

うまくいったかどうかという結果よりも、「その途中で何とかしようと考えている自分」「よりよくしようと仲間と協力している自分」「自分のことと同じくらい、他の人や学校全体のことを大事にしようとしている自分」にたくさん出合って、自分自身のよさや仲間のよさ、学校のよさを今より大きく太くしていってほしいと思っています。

学校をよりよくする、過ごしやすくする、楽しくするのは自分たちです。3学期、自分を伸ばすチャレンジをたくさんしてみてください。自分を変える、進化させるチャンスを生かして下さい。

皆さん一人一人の活躍、成長を期待しています。粘り強く努力を続ける人を応援します。

一緒に頑張りましょう。